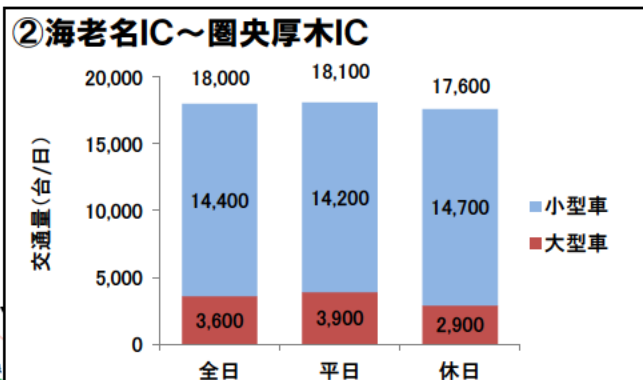
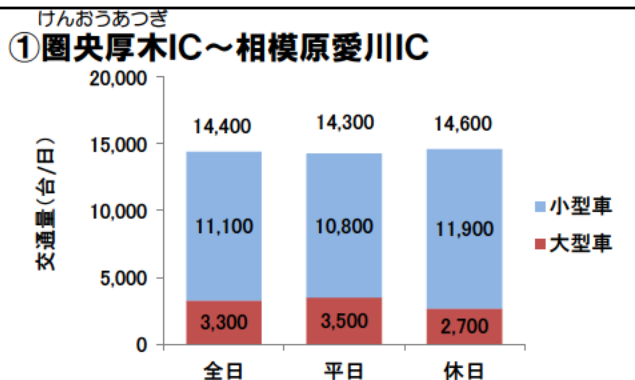


# 【参考①】開通区間の交通状況

- 圏央道(海老名IC～相模原愛川IC)の交通量は、1日あたり約14,300台～約18,100台が利用。
- 圏央道(茅ヶ崎JCT～寒川北IC)の交通量は、1日あたり約1,400台～2,200台が利用。

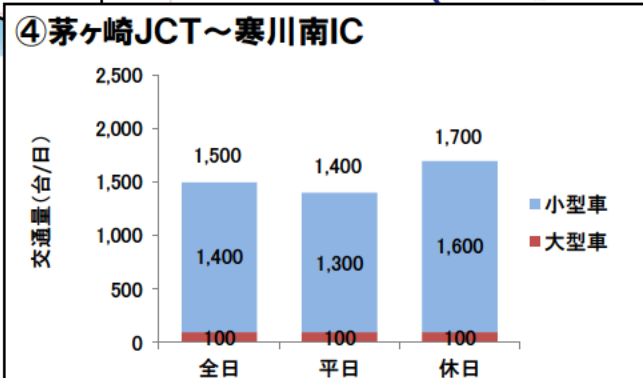
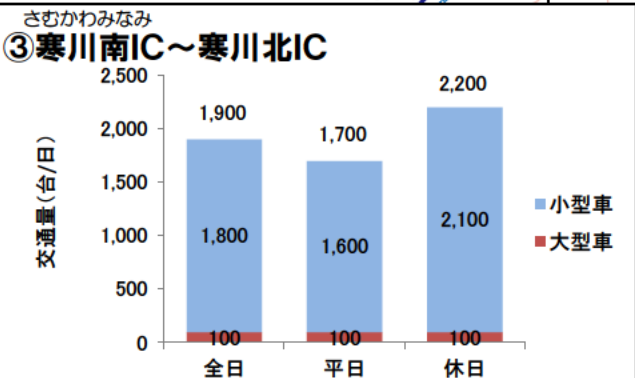
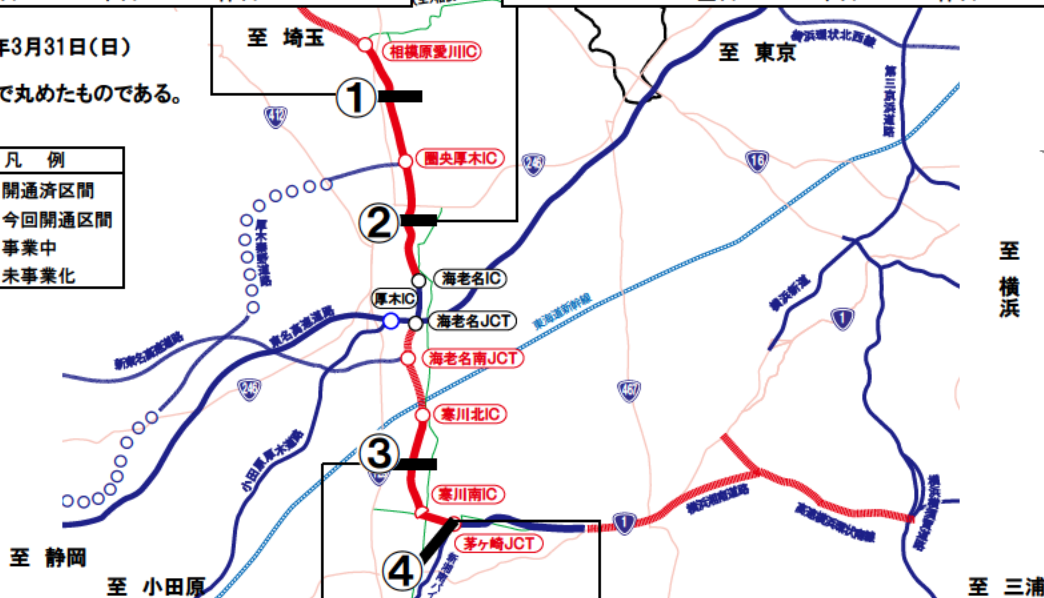
## 開通した各インターチェンジ間の平均交通量



出典：NEXCOデータ  
 ※データの期間：平成25年3月31日(日)～平成25年6月30日(火)  
 ※なお、数値は百台単位で丸めたものである。

凡例

- 開通済区間
- 今回開通区間
- 事業中
- 未事業化



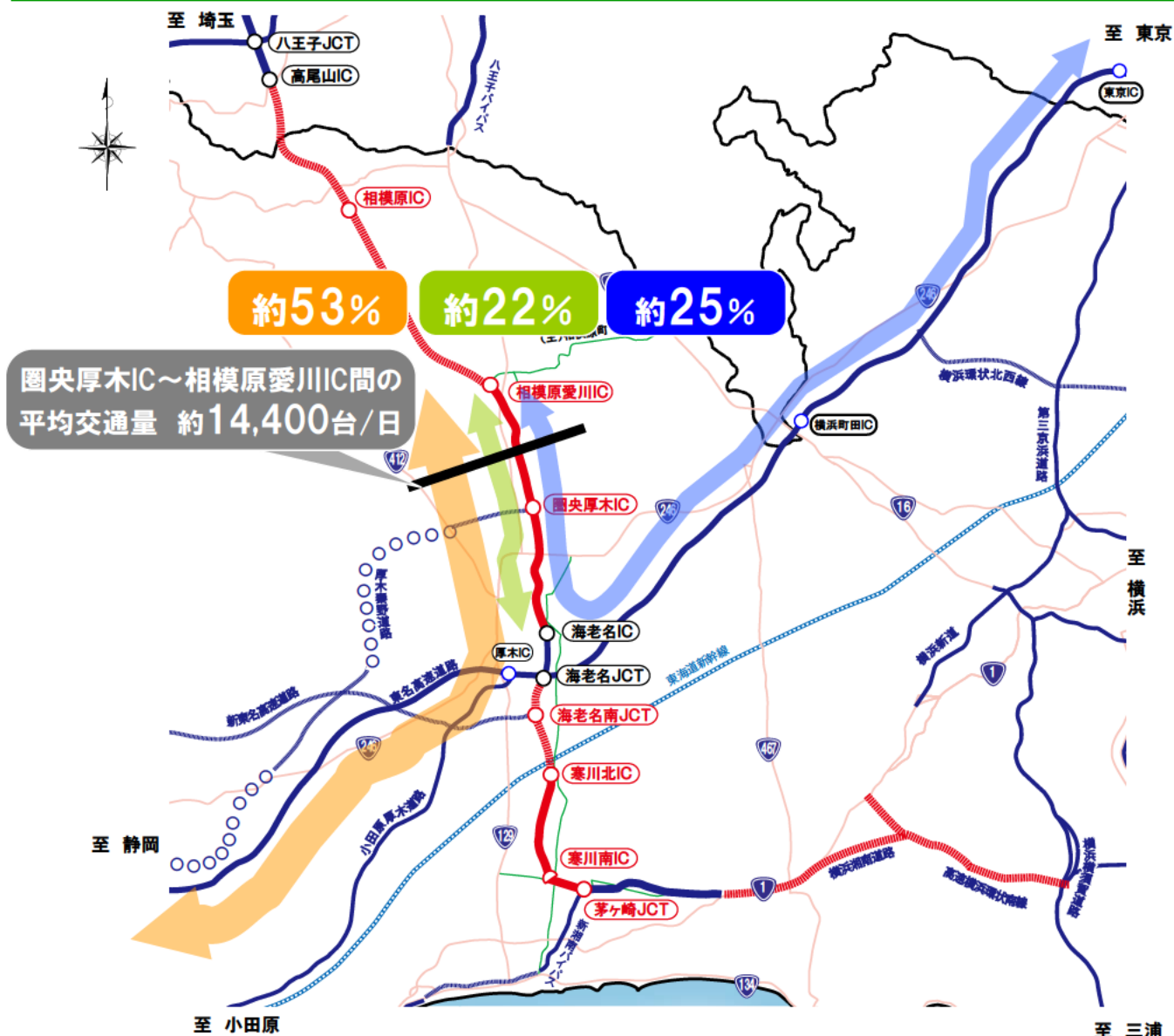
出典：NEXCOデータ  
 ※データの期間：平成25年4月15日(月)～平成25年7月14日(火)  
 ※なお、数値は百台単位で丸めたものである。

## 【参考②】開通区間の交通状況②

■相模原愛川ICの利用者のうち、半数以上が東名高速道路（静岡方面）を利用して利用しています。

- 開通した相模原愛川ICの利用者のうち、東名高速道路も利用している割合が約**78%**、圏央道のみ利用している割合が約**22%**となっています。
- なお、東名高速道路の海老名JCTより、静岡方面は約**53%**、東京方面が約**25%**となっています。

### 開通した相模原愛川インターチェンジの利用状況



# 【参考③】圏央道開通区間概要

●首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路です。現在までに約170kmが開通しています。

## ●今回開通区間の概要

路線名：国道468号 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

①開通区間：茅ヶ崎JCT（茅ヶ崎市西久保）～寒川北IC（高座郡寒川町宮山）

開通日時：平成25年4月14日（日）15時

延長：5.1km

車線数：4車線

開通IC・JCT：茅ヶ崎JCT、寒川南IC※、寒川北IC

※寒川南ICはハーフICのため、寒川北IC方面への乗り入れ、寒川北IC方面からの降車のみのご利用となります。

アクセス道路：新湘南パパス、(主)伊勢原藤沢線、(主)相模原茅ヶ崎線

②開通区間：海老名IC（海老名市中新田）～相模原愛川IC（相模原市南区当麻）

開通日時：平成25年3月30日（土）15時

延長：10.1km

車線数：4車線

開通IC：圏央厚木IC、相模原愛川IC

アクセス道路：国道129号、(主)相模原町田線

## ●今回開通区間の位置図

